

決 算 報 告 書

令和 7 年度期末決算

(第 2 2 期)

(自 令和 7 年 4 月 1 日)

(至 令和 8 年 3 月 3 1 日)

国 立 大 学 法 人

滋 賀 大 学

令和7年度 決算報告書

国立大学法人 滋賀大学

(単位:百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	3,240	3,460	220	(注1)
うち補正予算による追加	－	164	164	
施設整備費補助金	434	406	△ 28	(注2)
補助金等収入	892	1,144	252	(注3)(注11)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	10	10	－	
自己収入	2,295	1,829	△ 466	
授業料、入学料及び検定料収入	2,250	1,755	△ 495	(注4)
雑収入	45	74	29	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	405	619	214	(注6)
引当金取崩	0	－	0	
目的積立金取崩	204	75	△ 129	(注7)
計	7,480	7,543	63	
支出				
業務費	5,739	5,526	△ 213	
教育研究経費	5,739	5,526	△ 213	(注8)
うち教育・研究基盤維持事業	－	164	164	
施設整備費	444	416	△ 28	(注9)
補助金等	892	680	△ 212	(注10)(注11)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	405	669	264	
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	405	662	257	(注12)
長期借入金償還金	－	7	7	
計	7,480	7,291	△ 189	
収入－支出	－	252	252	

※予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、教育・研究基盤維持経費、および年俸制導入促進費・退職手当の追加配分等により、予算額に比して決算額が220百万円多額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、執行計画の見直し等により、予算金額に比して決算金額が28百万円少額となっています。
- (注3) 補助金等収入については、授業料等減免費交付金の措置、および補助金事業の獲得に努めたことにより、予算金額に比して決算金額が252百万円多額となっています。
- (注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、授業料免除の実施等による授業料収入の減少、令和8年度入学者の入学料免除・徴収猶予申請者数の増加等による入学料収入の減少等により、予算金額に比して決算金額が495百万円少額となっています。
- (注5) 雑収入については、講習料収入・学校財産貸付料収入の増加等により、予算金額に比して決算額が29百万円多額となっています。
- (注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、寄附金や受託研究等の獲得に努めたことにより、予算金額に比して決算額が214百万円多額となっています。
- (注7) 目的積立金取崩については、執行計画の見直しにより、予算額に対して決算額が129百万円少額となっています。
- (注8) 教育研究費については、物件費の減額や執行計画の見直しにより、予算金額に比して決算額が213百万円少額となっています。
- (注9) (注2)の理由により、予算額に比して決算額が28百万円少額となっています。
- (注10) 補助金等収入については、執行計画の見直しにより、予算額に比して決算額が212百万円少額となっています。
- (注11) 補助金等収入には、授業料等減免費交付金が464百万円含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しております。
- (注12) (注6)の理由により、予算金額に比して決算金額が257百万円多額となっています。